

Made in Japanへのこだわり

◎ シニア人材活用のきっかけは？

熟練の縫製職人を再雇用

「楽にはけるパンツ」ではなく、「楽でキレイに見えるパンツ」を作るために。有木株式会社は、コストや効率を重視して国外に生産委託することは一切ない。「妥協せず良いものを作りたい」という想いのために、熟練の縫製職人を再雇用している。それが、シニアスタッフ一人一人の感性を活かした、品質の高いものづくりにつながっている。

◎ シニア活躍の取組方法

正社員で続けられる仕組みづくり

シニアにも、より責任感が生まれるよう、正社員としての就業を促進している。体調の事、家族の事など、個々に相談のり、出来る限り融通が利くように配慮。

半日でも有給が取れるため、健康診断などにも行きやすい。

社員の向上心に応え、自ら資格取得を申請できるなど、その能力が最大限に活かせる環境を整えている。



岡本さんと総務部の有木梨沙さん

◎ 職場の変化

シニアの企画で社員のやる気を引き出す

社員が意見を言いやすい社風である。例えば、「品質向上（工場）委員会」は、シニアが企画して発足した。その結果、本社と工場との意見交換がスムーズに行われ、それぞれの持ち場の社員のやる気が引き出されている。

◎ シニアへインタビュー

中途半端より、全力で仕事をしたい



★企画部 チーフパタンナー 岡本 博子さん

縫製業を営む家庭に育ち、縫製が好きで仕事をしています。有木株式会社は、やりたい事をやらせてくれ、恵まれた環境です。年齢を重ねたら身体の心配など色々ありますが、クヨクヨせず前向きに考えています。「作業」と「仕事」は違うので、知らない事は調べ、失敗しても次を活かすように心掛けています。若手への指導については、一生懸命やってきたことを飾らずに話すようにしています。

◎ さらにシニアの活躍へ

「たくさん生産しても、お客様に届くのはたった1本」当たり前のようだが、現在の大量生産の世の中では忘れられがちなその思いを、有木株式会社は大切にしている。

シニアの熟練された技術を武器に、今日もパンツを作り続けます。

有木株式会社

住所：福山市新市町宮内670

TEL：0847-52-5050

従業員数：87名（うち60歳以上13名）

業務内容：縫製業